

JILPT アーカイブ No.100

子どものいる世帯の生活状況および保護者の就業に関する調査 2016

(第4回子育て世帯全国調査)

(調査シリーズ No.175)の Read me

本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

[データに関する注意]

1. 自由記述欄の記入内容は含めていません。
2. 非該当については、システム欠損値ではなく「8」「88」「888」…となっています。
3. 本アーカイブデータには調査票の質問項目に対応する変数のほかに、ウェイトバック集計用の復元倍率（変数名：WT）が含まれています。
4. 問1(2)①「本人の生年月」、問1(2)②「配偶者の生年月」は秘匿処理のため削除しています。代わりに、以下の通りカテゴリ化した年齢を示す変数が含まれています。

調査項目	変数	カテゴリ数	各カテゴリの内容(ラベル)
問1(2)① 本人の生年月	q1_2_1_age	8	24歳以下
問1(2)① 配偶者の生年月	q1_2_2_age		25～29歳
			30～34歳
			35～39歳
			40～44歳
			45～49歳
			50～54歳
			55歳以上

5. 問20(2)「仕事に役立っている(いた)資格」の「役に立っている順番」は、実際に回答があった5番目までのデータが入っています。

6. 問 36(2)「配偶者の就労収入」、問 37(1)「世帯収入」、問 37(2)「世帯収入(手取り)」は秘匿処理のため、それぞれ 1500 万円以上、2000 万円以上、1300 万円以上のケースについてトップコーディングを行っています。
7. 問 42(1)「家族人数」は秘匿処理のため、10 人以上のケースについてトップコーディングを行っています。
8. 秘匿処理のため、問 2(3)「最後に従事した仕事をやめた時期」、問 8「現在の勤め先に勤め始めた時期」、問 14(3)「社会人として初めて仕事についた時期」、問 14(6)「社会人として初めてついた仕事をやめた時期」、問 47(1)「初めて結婚した時期」、問 47(2)「離別・死別した時期」について、月に関する情報はすべて削除しています。またこれらの変数には、報告書の付属統計表と同一の区分でカテゴリ化した変数が含まれています。
9. 問 13(6)「第 1 子出産後に初めて復帰した時期」、問 33(2)「配偶者の家事時間」について、報告書の付属統計表と同一の区分でカテゴリ化した変数が含まれています。

[報告書の正誤]

1. 報告書 p.99 上段の表に掲載されている値は、p.99 下段の表と同一です。上段の表のタイトルは誤りです。
2. 問 26 カー 2)「持病有無(第 2 子)」について、付属統計表の掲載が抜けていました。該当部分の数値は以下の表の通りです。

		全体	なし	あり	無回答
	全体	1514	91.7	6.9	1.3
ふたり親(母親回答)の末子年齢	合計	1020	92.5	6.6	0.9
	2歳以下	205	94.1	5.9	-
	3歳～5歳	170	95.3	4.7	-
	6歳～8歳	149	89.3	9.4	1.3
	9歳～11歳	143	94.4	5.6	-
	12歳～14歳	167	92.2	6.6	1.2
	15歳～17歳	143	91.6	7.7	0.7
ふたり親(父親回答)	合計	24	95.8	4.2	-
母子世帯の末子年齢	合計	413	90.1	8.2	1.7
	2歳以下	22	90.9	4.5	4.5
	3歳～5歳	48	95.8	2.1	2.1
	6歳～8歳	62	83.9	12.9	3.2
	9歳～11歳	89	89.9	9.0	1.1
	12歳～14歳	79	87.3	11.4	1.3
	15歳～17歳	97	92.8	7.2	-
父子世帯の末子年齢	合計	57	87.7	5.3	7.0
	5歳以下	10	90.0	10.0	-
	6歳以上	39	94.9	5.1	-

3. 問 33(2)ア「配偶者の家事時間(平日)」、問 33(2)イ「配偶者の家事時間(休日)」について。付属統計表(p.186、p.187)では0分のケースを無回答として集計しています。